

- 1 日 時；平成26年7月3日
- 2 単元名；「さまざまな化学変化」 中学2年(男子1人, 女子1人)
- 3 本時の評価規準
 - ・酸化銅から酸素がとり除ける理由を説明することができる（思考・表現）
- 4 UDの視点
 - ・本時の目標を絞って簡略化する（シンプル）
 - ・デジタル教科書や原子モデルを使用してわかりやすく示す（ビジュアル）
 - ・酸化銅から酸素をとり除く考え方を出し、互いの考えを共有する（シェア）
- 5 本時の展開
（準備物）

生徒の学習活動	・指導上の留意点◇評価◎個への配慮（★UDの視点）
<ul style="list-style-type: none"> ・前時の復習 「酸化銅から酸素をとり除く実験」を振り返る ・実験結果を考察する 発生した気体は何か 試験管に残った物質は何か 酸化銅から酸素をとり除けたか ・本時の目標を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ★デジタル教科書で前時の実験を示す(ビジュアル) ・結果からわかったことを、根拠を示して発表させる
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">酸化銅から酸素がとり除ける理由を考える</div>	
<ul style="list-style-type: none"> ・酸化銅から酸素がとり除ける理由を考える 化学変化のモデル図をつくる モデル図を使って考える ・還元が起こるとき、同時に酸化も起こっていることを理解する ・還元剤を水素にして還元する理由を考える ・還元を利用した設備について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ★原子モデルを黒板に貼って考えさせる(ビジュアル) ◎わかりにくいときは相談させる ◇酸化銅から酸素がとり除ける理由を説明することができる（思考・表現） ・モデル図から考えさせる ★原子モデルを黒板に貼って考えさせる(ビジュアル) ◎わかりにくいときは相談させる ★デジタル教科書で製鉄所の高炉図を示して説明する

【授業風景】

